

校 長	教 頭

2021 年国語総合 シラバス

科 目 名	国語総合		教 科 名	国 語
学 年	2 年	単位数	2 単位	担当者氏名

1. 科目「国語総合」について

学習の到達目標	・国語を適切に理解する能力を育成し、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。
使用教科書	「新編 国語総合」(数研出版)

・副教材：意味から学ぶ常用漢字（第一学習社）

2. 科目全体の評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	話す・聞く・読む・書く	知識・理解
各テーマ毎の背景知識に関心を持ち、文章読解能力の向上に意欲的に取り組むことが出来る。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	文章読解のための漢字力・語彙力など基礎的な知識を身に付けている。
具体例 出席状況、提出物、平常の学習活動、学習態度、ノートのできばえ等。	鑑賞文 プリント 発表内容 意見文	ペーパーテスト 発表内容

3. 観点別学習状況の評価の数量化

評 価	内 容	判 定 基 準	得 点
A	十分に理解できると判断されるもの	80%以上	3
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%	2
C	努力を要すると判断されるもの	50%未満	1

※判定基準、得点は各教科・各科で検討し設定。

※評価簿の作成を行う。(例：観点別評価簿及び実際評価簿については別紙)

4. 各学期及び学年の評価方法

各学期及び学年はシラバスで記載する。また、5段階評価においては以下の通り。

評 価 内 容	100点法	5段階評価
十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの	80～100	5
十分満足できると判断されるもの	65～79	4
おおむね満足できると判断されるもの	50～64	3
努力を要すると判断されるもの	35～49	2
努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0～34	1

学 期	月	時 間	学習内容	学習内容・(評価の観点)及び留意点	関心 意欲 態度	読む 能力	知識 理解
1	4	1 5	ガイダンス 立ってくる春	・時代背景に注意することで深い作品理解が出来ることを実感させる。 ・筆者の小学生時代の経験を追体験させながら読ませる。	○	○	○

2	5	2 5	意味から学ぶ常用漢字 古文に親しもう 古文の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に必要な語彙力を高め、常用漢字の音訓を正しく読む。 ・文字を丁寧に記入させる。 ・古文とは何かを理解し、歴史的仮名遣いについて理解を深める。 	○ ○	○ ○	○ ○
	6	8 1	十二支・月の異名 いろは歌と有名作品の 冒頭部分 意味から学ぶ常用漢字	<ul style="list-style-type: none"> ・品詞の考え方や基礎事項を学ばせる。 ・優しい文章に触れ、古文に親しませる。 	○ ○ ○	○ ○	○ ○
	7	4	意見文の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・人間・社会に対する本人の考えを、文章にし、弁論大会に向けての構成を考える。 ・自己の思考を深め、自分の意見をまとめる。 	○		○
	9	7	旅する本	<ul style="list-style-type: none"> ・文章表現に即して、登場人物の成長・状況の変化・事物の関係性などを読む。 ・登場人物の心情や感じ方に思いを致し、想像力や感性を養わせる。 	○	○	○
	10	8 1	訓読のきまり ・唐詩 絶句と律詩 「江雪」「静夜思」 意味から学ぶ常用漢字	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を訓点に従って正確に読めるようになるまで、繰り返し音読する。 ・書き下し文のきまりを確認するとともに、脚注を参照して正確に現代語訳し、内容を理解する ・丁寧な字を心がける。 	○ ○ ○	○ ○	○ ○
	11	5 1	奥山に猫またといふものありて 意味から学ぶ常用漢字	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を表現に即して読み、主人公の人物像をとらえる。 ・説話集の妙味を考える ・同音異義や間違えやすい漢字について学び、丁寧な字を心がける。 	○ ○	○	○
	12	1 6	評論の読み方 ものづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の風潮と筆者の問題意識との関係を的確にとらえる。 	○ ○	○ ○	○ ○
3	1	6	滅びるものは滅びるま まに	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者がクローン技術などに対して抱いている感情や考えを正しく理解させる。 	○	○	○
	2	4 1	滅びるものは滅びるま まに 意味から学ぶ常用漢字	<ul style="list-style-type: none"> ・地球（＝自然）に対して人間が行ってきたこと、これから行わなければならないことを考えさせる。 ・常用漢字の読み方に慣れ、正しく書く。 	○ ○	○	○
	3	4	保護者への手紙・担任へ の手紙	<ul style="list-style-type: none"> ・進級前の心境をつづる。「学問」「人生」「青春」という視点に基づいて、書いてみるよう、手助けする。 	○		○

評価方法	定期考査＋豆テスト＋ノート提出＋音読・プリントなど。 ただし規定の授業時数に達しない生徒は評価保留。
------	---